

「1人1台端末」の活用が始まります



文部科学省が進める「GIGA スクール構想」により、令和3年度から札幌市においても、すべての小学校・中学校において、児童生徒に1人1台の端末と高速大容量通信ネットワークを整備し、日常的に学習等で活用していきます。



タブレット端末の活用により学習の充実を図ります

- 「学ぶ力」の育成の一層の充実を図ります。

一人一人にあった学習を進めたり、周りの人
たちと共に考えたりする授業が進みます。

- 「情報活用能力」の育成を図ります。

情報を適切に収集・整理・分析・発信できるようになる
力を育みます。



授業において、次のような学びが可能となります

- 動画等のデジタル教材の活用
- 写真や動画による記録や作品の共同制作
- インターネットを用いた情報収集
- デジタルホワイトボード等を用いた協働学習
- アンケート機能を用いた意見収集
- 課題のオンラインでの提出 など



安全に使用するためのルールがあります

- 自分のIDとパスワードを人に教えない。
- 名前や住所、電話番号、写真や動画などの個人情報を不用意にインターネット上に公開しない。
- 学習に関係ないサイトにはアクセスしない。
- 学習以外の目的や、本人に無許可で写真を撮らない。

保護者の皆様へ

ご家庭のインターネット環境でも、学校で使用する Google アカウントを利用することが可能です。アカウントの利用については、安全等に留意し、適切に利用いただくよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年（2021年）4月

保護者の皆様

札幌市教育委員会

「1人1台端末の活用」について

このたび、本市では、国が進めるGIGAスクール構想*の実現に向け、4月から、市立小中学校に、全児童生徒1人1台の端末を整備しました。各学校においては、別紙資料のとおり、教科、学校生活等で順次端末を活用した教育活動を進めてまいります。

また、学校で使用するGoogleアカウントを、ご家庭のインターネット環境でも利用することが可能となります。アカウントの利用の詳細については、4月下旬に配付予定のリーフレットでお知らせする予定ですが、安全等に留意し、適切に利用いただくようお願いいたします。

なお、端末の家庭への持ち帰りにつきましては、1学期間、モデル研究校で試行・検証を行ってまいります。市内全小中学校での運用は、現在2学期以降で検討しております。

保護者の皆様には、詳細が決まりましたら、各学校ホームページやお便りなどで適宜、情報を提供していきたいと考えております。引き続き御理解・御協力をお願いいたします。

* GIGAスクール構想

児童生徒1人1台端末と、学校における高速大容量のネットワーク環境等を一体的に整備することにより、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現することを目的とした取組。